

ひょうたんいけ

桜台小 学校だより
令和4年5月2日
第6号



現在、園芸委員の子どもたちが世話をしてくれている花壇のパンジーが、きれいに咲き誇っています。花は人の心理面にもさまざまなよい影響を与えるといわれていて「きれい好きになる」「気分が落ち込んでいるときにリフレッシュできる」「ストレスを感じているときにはリラックスできる」といった効果が期待できるそうです。

先日、用務員さんが校長室入口横に花びんを置いて花を飾ってくれました。本当にきれいで見ていると心が安らぎます。花や木々に囲まれて育つ桜台っ子は、きっと心豊かで優しい人に育ってくれるものと信じています。

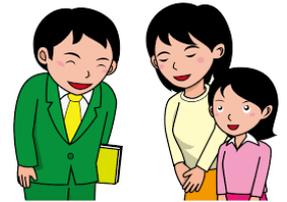
※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子をカラーで紹介しています。



家庭訪問、ありがとうございました。

4月22日(金)から4月28日(木)まで5日間にわたり、家庭訪問をさせていただきました。保護者の皆様にはお時間を割いていただき、誠にありがとうございました。今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、保護者と担任との顔合わせとお住まいの場所の確認が主な目的となりましたことをご許してください。長くても10分程度という短い時間でしたので、保護者の皆様にとっては充分満足のいくものではなかったかもしれません。この機会をきっかけに、今後担任と保護者の皆様とのさまざまなやり取りが展開していければと考えています。担任とじっくり話をしておきたい喫緊の内容がある場合は、連絡帳などでご連絡いただければ、後日懇談日程を調整させていただきます。

なお、6月10日(金)には午後から授業参観と学級懇談会を予定しています。この機会を通し、子育てや教育活動について、より多くの保護者の皆様が担任を交え、日頃悩んでみえることや考えてみえることについて情報交換を行う機会にさせていただければと考えています。



コロナ禍の影響により、ここ数年学級懇談会が実施できていませんが、学級懇談会が保護者の皆様の充実した「出会い」、「つながり」、「語り合い」の場になればと思っています。ぜひご予定ください。

引き続き、新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。

ゴールデンウィークも明日から中盤に入ります。四日市市においては、児童・生徒の新型コロナウイルスの感染症拡大が収まらず、状況がなかなか改善していません。4月1日(金)には、文部科学省より「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～Ver.8」が出されています。残りのゴールデンウィークを健康に楽しく過ごし、5月9日(月)からの学校生活を、みんなそろって元気に顔を合わせられるように、ご家庭でも以下の感染症拡大防止対策にご理解、ご協力をお願いします。

- 「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～『学校の新しい生活様式』～Ver.8」より、一部抜粋し編集しました。 <日常生活を営む上での基本的な生活様式>
- まめに手洗い、手指消毒を行う。手洗いは30秒程度かけて水と石けんでいねいに洗う。
 - 咳エチケットを徹底する。 ○身体的距離(最低1m)を確保する。
 - こまめに換気をする。 ○「三密」を回避する(密集、密接、密閉)。
 - 身体全体の抵抗力を高めるため、「十分な睡眠」、「適度な運動」及び「バランスのとれた食事」を意識する。
 - 毎朝の体温測定、健康チェックを行う。発熱または風邪の症状がある場合は、無理をせず自宅で療養する。

校長から、『算数問題』を出題しています。

先日、4年生のある子どもに催促され、今年度も校長からの『算数問題』を出題することにしました。本校は令和3年度の学力調査の結果から、「①図形領域に苦手意識がある ②記述することを苦手としている」ことが課題として分析されています。子どもたちが少しでも学習に興味や意欲が持てるようにとの願いから、3年生以上の子どもたちを対象に広く社会に紹介されている『算数問題』を、約2週間ごとに子どもたちに配付することにしました。なかまと話をして、家庭に持ち帰って考えてもいいようにしてあります。ちょっとした子どもたちへの意識付けと考えていますので、よろしくをお願いします。裏面に今回の『算数問題』を添付しました。(文責 北住 昌文)